

# 下野市市民農園だより

## (第86号)

令和6年3月31日  
発行 市民農園利用者の会  
会長 加藤 好雄  
後援 下野市農業公社  
電話 32-8951  
編集 渋谷(事務局)

### 腐葉土運搬作業の報告

農園で活用いただいている腐葉土は、多くの市販品とは異なるプロ仕様で、当市の秋山幸男さんにご指導、ご協力いただき作成しているものです。今年度は、諸般の事情により新規の作成は見送らざるをえず、1月20日、昨年仕込んだ腐葉土の運搬作業を行いました。

昨年、積上げ、踏みつけた時には腰ほどの高さであったものが、信じられないほど嵩が減っていました。カブトムシの幼虫がかなりの数、紛れていました。熟成が進んだのだと信じております。



昨年1月の腐葉土作成作業



あれから1年、  
猛暑も乗り越えて



大幅に嵩が減りました・・・



農園に運びました。

～募集～

## 腐葉土の運搬

令和6年1月20日(土)

昨年作った腐葉土の運搬作業を行います。  
「雑木林で軽トラックに積む作業」と「農園で積み下ろす作業」  
で、マンパワーが必要です。是非ともご参加下さい。  
なお、今年度は都合により腐葉土作りは行いません。

**タイムテーブル** 9:00 集合(市民農園クラブハウス前)  
秋山さん雑木林に移動<分乗の予定>  
9:15 作業開始  
終了、解散(11:00頃の見込み)

**服装、持ち物** 作業しやすい服装、履物、手袋(軍手など)

**<特典>** 腐葉土(3杯)の無料利用権をお付けします  
お飲み物を準備いたします

**<ご参加の方は、ポスト横の別紙にご記名ください!>**  
市民農園利用者の会 役員



掲示ポスター

## 「市民農園利用者説明会」について

本年2月18日、対面での開催が見送られていた市民農園利用者説明会（農業公社主催）が4年ぶりに開催されました。終了後、令和6年度からの新規入会の皆さんも含めて、各班で顔合わせの後、新年度の班長の選出などを行ないました。コロナ禍で集まる機会もなく、初対面の方もおられたのではないのでしょうか。多数ご参加いただきありがとうございました。



## 気温推移について

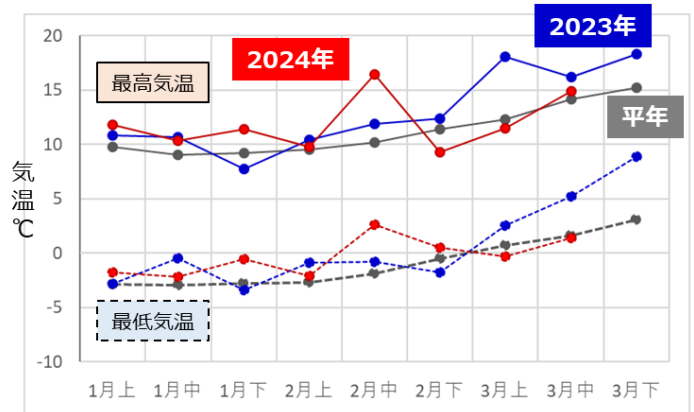
昨年、夏秋の異常な高温は未だ記憶に新しいところですが、年明けの気温推移も例年とは極端に異なるものでした。右は毎日の最高気温、最低気温の平均値を旬毎に平均したデータ（アメダス観測点：小山市出井）をグラフ化したものです。

年初しばらく平年並みでしたが、2月中旬の高温は暖冬の予報を超える甚だしさでした。玉ねぎが一気に成長、董立ちの心配をされたのではないのでしょうか？

ところがその後、今度は季節が戻ったような低温が続き、桜の開花も大幅にうしろにずれてしまいました。昨年3月初旬に収穫していたかき菜も今年は月末の収穫開始であり、早めに植えたジャガイモの芽が出ない・・・との声（U村さん）もありました。

このような動きがあっても平均すれば後々大したこともなかった、となるのですが、野菜栽培を介して気温推移を経験すると忘れられないように思います。今年はどうなりますやら。

日最高気温と日最低気温の旬平均の推移（小山市）



### 堆肥、腐葉土、もみ殻、稲わら販売中

腐葉土、堆肥：各100円（青いバケツ1杯）  
もみ殻：20円（ボール1杯）  
稲わら：20円（1束）

下野市市民農園内だけでお使いください

